

2023 年 3 月

学校法人国際基督教大学
常務理事（財務担当） 中嶋隆様

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社
フィデューシャリー・マネジメント部 兼 CIO マネジメント部
古林大輔

2022 年の運用評価報告

学校法人国際基督教大学（以下、ICU）と野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、NFRC）との間で締結されている運用コンサルティング業務に関する投資助言契約に基づき、2022 年の基金の運用評価について以下の通り報告する。

1. パフォーマンス状況と定性評価の確認

NFRC が運用会社から受領したデータを用いて ICU のポートフォリオ全体、資産区分毎、ファンド毎のリスクリターンと運用資産残高を算出し、ICU が学内で管理している運用状況と相違がないかを確認した。また、長期/中期/短期の資産区分でそれぞれ設定している目標収益率を達成できているか、採用ファンドが想定通りの結果を残しているか、NFRC の定性評価に変更がなかったか、などを検証し報告した。

2. DRP（Drawdown Recovery Period）の検証

NFRC が運用会社から受領したデータを用いて、ICU がファンドの資産区分を決定する際の基準としている DRP の実績値について検証し報告した。

3. リスク分析

実績値だけでは運用期間が短いファンドの検証として不十分であるため、ポートフォリオ全体、資産区分毎、ファンド毎のリスク分析を実施した。例えば、短期資産の資産区分で投資をしているファンドにも関わらず長期的な価格下落リスクを内包する株式等のリスク特性値が高い場合、などの留意点を報告している。

4. 期待リターンの検証

NFRC で半年毎に算出しているフォワードルッキングを用いて ICU の基金の資産区分毎の期待収益率を算出し、ポートフォリオ全体で「インフレ率+4%」の目標収益率に対し、2022 年 12 月時点での期待収益率年率が 6.8%（野村証券の物価上昇見通し 5 年平均 1.1%を用いると実質 5.7%）となっており目標水準を上回っていることを確認した。

5. 為替ヘッジについて

ICU の外貨比率が 40%超となっているなかで、為替ヘッジ政策についての検証を実施。購買力平価からの乖離を判断基準としたモデルを用いて検証したところ、為替ヘッジ政策の投資効率が十分に高いことを確認した。

以上

<<金融商品取引法に基づく情報開示>>

会社名：
金融商品取引業者：
加入協会：
報酬等：

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社
登録番号 関東財務局長（金商） 第 451 号
一般社団法人 日本投資顧問業協会 会員番号（第 011-00961 号）
当社がサービスの対価として、お客様にご負担いただく報酬（税込）の上限は下表の通りですが、投資助言の対象、運用手法、サービス内容等に応じて、お客様との協議により個別に決定いたします。報酬額の計算方法はお客様との個別協議に基づいて決定するために、事前に表示することができません。

	助言契約	一任契約
年間基本料率 もしくは年間報酬額（※）	0.55% もしくは 2,200 万円	0.825%

（※）上記は単一のサービスに対するものであり、複数のサービスを組み合わせた契約には当てはまりません。

投資リスク

当社の業務に関して、お客様が負担する投資リスクには主に以下のようなものがあり、投資する商品の価格が変動しますので、運用資産に損失が生じ、元本を割り込むおそれがあります。

> 株価変動リスク：
 > 金利変動リスク：
 > 為替変動リスク：
 > 信用リスク：
 > 流動性リスク：
 > デリバティブ固有のリスク：

株式相場の変動により、投資する株式等の価格が変動するリスクがあります。
 市場金利の変動により、投資する債券当の価格が変動するリスクがあります。
 通貨価格の変動により、投資する外貨建て資産の価格が変動するリスクがあります。
 投資する証券の発行体の信用状況の変化により当該証券の価格が変動するリスクがあります。
 流動性に乏しい商品（プライベート・エクイティ・ファンド等）について、不利な条件でしか換金できないリスクがあります。
 デリバティブ（先物・オプション等）が対象資産の価格変動と連動しないリスクがあります。

> 投資対象リスク：
 > 投資案件が確保されないリスク：

プライベート・エクイティ・ファンドは、ベンチャー企業を含む非公開企業を投資対象とするため、一般に高いリスクを有します。
 プライベート・エクイティ・ファンドは、当初想定された金額を満たす投資案件が確保されないリスクがあります。

- 本資料は、お客様への情報提供を目的として、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、“NFRC”）が作成したものです。

■

本資料に掲載された全ての意見や予想は NFRC の本資料作成時点での判断に基づいており、通知なく変更されることがあります。また、本資料における将来の予測に関する意見が実際に生ずるということを担保あるいは保証するものではありません。本資料の内容の一部は、NFRC が信頼性があると判断した様々な入手可能な情報に基づいています。しかし、NFRC はその正確さを保証するものではなく、これらの情報は要約された不完全なものである可能性があります。本資料に示された期間中の各時点において、リターン、リスク、及び相関関係が大きく異なっている可能性があります。過去の投資実績は将来の結果を示唆するものではありません。

■

本資料は特定の証券取引に関する投資勧誘や投資アドバイスを目的としたものでもありません。

■

NFRC が開発・提供する市場インデックス（自社関連インデックス）が使用されている運用商品等をお客様が投資対象とする場合、当該インデックス利用料の一部が直接的・間接的問わず NFRC に帰属する可能性があります。
- 自社関連インデックスの詳細は以下のウェブサイトをご参照ください。
 証券市場インデックス <http://qr.nomuraholdings.com/jp/>
- 本資料は、配布されたお客様限りでご使用ください。本資料は NFRC の著作物であり、NFRC の書面による事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を複写、転送または再配布することはご遠慮ください。